

令和4年12月27日

名古屋市副市長 中田 英雄 様
名古屋市副市長 松雄 俊憲 様

公明党名古屋市議員団
団長 さわだ 晃一

市立学校体育館等へのエアコン設置に関する要望

気候変動の影響により、本市においても猛暑による熱中症や、今年24日のクリスマス寒波のように、対策をしなければ命が危険にさらされる状況が頻発していることから、とりわけ学校体育館へのエアコン設置は喫緊の課題となっており、本市においては現在、順次市立中学校体育館へのエアコン設置を進めているところである。

学校の授業のみに限らず、様々な地域の行事にも使用される学校体育館へのエアコン設置は、多くの方がその設置完了を待ち望み、大いに期待されているところである。また学校体育館は災害発生時の指定避難所となっており、その整備に当たっては様々なケースを想定して、耐震性能や動力源の確保など考慮し、万全に進めなければならないことは言うまでもない。

先の定例会にて、市立小学校体育館へのエアコン設置に向けた設計を来年度より始めるとの本市の方針が明らかになったことを受けて、公明党名古屋市議員団は下記の事項の実現を要望する。

記

- ・来年度設計に入る市立小学校体育館のエアコンについては、必ず起きるとされている南海トラフ地震に対しての有効な避難所対策となりうることから、できる限り迅速な設置完了を目指すこと。
- ・都市ガスとプロパンガスが併用できるハイブリッド方式のエアコン設備を導入し、万が一の大災害も想定した万全の体制で整備を進めること。
- ・現在、進行している市立中学校体育館のエアコン設備について、後付けでの上記ハイブリッド方式へ更新も検討すること。
- ・各区の生涯学習センター体育館についても、指定避難所となっていることからエアコン設置を速やかに順次進めること。

以上